

5月25日

### 八雲散歩の会 高幡不動尊

生活環境部会 副部会長 佐野 敏江



5月25日、日野市にある高幡不動尊へ9名で行って来ました。

朝方の雨も止んでちょうど良い天気の中、高幡不動駅のすぐ近くにあり、仁王門の外からでも大きな五重の塔が目に入りました。

重文でもある仁王門からいろいろなものを見学して約40分位で一周しました。

境内にて土方歳三の銅像前で写真を撮り、また境内には多くの句碑があるのを見学しました。



主催 生活環境部会

### お知らせ

### めぐろ区民キャンパスで 避難所運営訓練と在宅避難グッズ展開催

主催 めぐろキャンパス避難所運営部会

日時:6月28日(土)午前10時~12時

場所:めぐろ区民キャンパス 2階体育館

- 今回のテーマ
- 目黒区で初お目見えの屋内2人用 TENT をリアルに多数設置、実地体験
  - 避難所、在宅避難時の簡易トイレ講習
  - 在宅避難時の必要準備品の展示と説明

### お知らせ

### リサイクル浴衣の販売

主催 生活環境部会

日時:7月19日(土) (変更することがあります)

場所:八雲住区センター

リサイクル浴衣募集中 7月10日まで(住区センターへ)



**祝 設立40周年記念 八雲の夏まつり**

主催 八雲の夏まつり実行委員会

今年の夏まつりは参議院選挙の関係で、9月13日(土)14日(日)の開催を予定しています。近くなりましたらホームページやポスターでご案内します。



### 都議選関連

八雲住区センターに下記の期間、都議会議員選挙の事前投票会場が設けられます

日時:6月15日(日)~21日(土) 午前8時30分~午後8時

### 新任紹介

4月より着任されています。どうぞよろしくお願いたします。(敬称省略)

<p>第十中学校</p>  <p>校長 安藤 咲織</p> <p>八雲小学校</p>  <p>副校長 坪田 寛</p>	<p>八雲住区センター児童館</p>  <p>島田 正一(館長)</p>  <p>市川 良(児童館)</p>  <p>二森 葵(学童)</p>  <p>久住 優介(学童)</p> <p>八雲住区センター 運営員</p>  <p>宮村 光子</p>  <p>大岡 昌千子</p>  <p>金井 咲子</p>
---	---

本誌掲載の行事は住区、町会の掲示板、ポスター、ホームページなどで案内しています。

### やくも住区だより

No.176 令和7年6月発行

発行=八雲住区住民会議広報部会 林 隆志

八雲住区住民会議ホームページ <https://yakumo19.net>



令和7年(2025年)6月発行

# やくも 住区だより NO. 176



八雲住区住民会議

## 第40回定期総会を開催

令和7(2025)年5月24日(土)、八雲住区センターにおいて第40回定期総会が開かれました。北澤尚文会長の挨拶に続き、目黒区から青木区長が駆けつけ挨拶をいただきました。続いて議長に八雲小学校PTA前副会長の菅原健大さんを選出・議事に入りました。事業報告・規約一部改正案・役員改選案・計画案・予算案など全ての議題が可決・承認され、新たに小沼洋子会長が就任しました。



青木区長からご挨拶



### 会長就任のご挨拶

八雲住区住民会議 会長 小沼 洋子

5月24日(土)に行われました第40回定期総会に於いて皆さまのご推挙を得まして八雲住区住民会議の会長をお引き受けすることになりました。

今年は八雲住区住民会議が設立されて40周年の節目になります。会長としては、益戸忍会長から始まり、住友勇二会長、岡田栄子会長、木元巖会長、北澤尚文会長に引き継ぎ、第6代目になります。私には荷の重いお役目ですが、地域の皆様に助けて頂きながら精一杯、その責務を果たすよう努力したいと思います。

北澤前会長には、10年間もの長期にわたりご活躍頂き、特にコロナ禍に於いては大変ご苦労されたと思います。そのような中でも、住区活動が途切れることなく続けてこられたことは、北澤前会長指揮の下、地域の皆さまの団結力と「ふるさと八雲」への思いがあったからこそと思います。

世の中の流れはコミュニケーションの取りづらいう方向へと進んでいますが、八雲の地域では人と人との触れ合いを大切に、困った時には助け合える街を念頭に置き、行政、学校、PTA、町会、商店会など各団体と連携を深めて活動して参りたいと思います。これからも皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

=八雲住区設立40周年記念シリーズ(第1回)=

設立40周年記念事業実行委員会 委員長 北澤 尚文

## 連載「住民会議の歩みと記念事業の取り組み」

八雲住区住民会議(以下「八雲住区」)は、昭和60年(1985年)12月7日に区内にある22の住区のうち最後の住民会議として設立され、今年で40周年を迎えます。

八雲住区では、昨年9月に設立40周年記念事業実行委員会を設置し、記念事業の準備を進めています。

今回から、「住民会議の歩みと記念事業の取り組み」をテーマに記念シリーズを連載します。設立当初の様子などは、八雲住区ホームページの「八雲住区だより100号」に掲載された『20周年記念座談会』を参考にご覧ください。

### 第1回 八雲住区40周年記念事業の概要 ~氷川神社車庫シャッターの図画塗替えなど~

- 1 記念式典・祝賀会の実施**  
来年1月25日(日)の午後、30周年と同様に住区センタープレイルームと2階コミュニティルームで行います。
- 2 「記念誌」の発行**  
八雲住区で初めて作成する「記念誌」は、行政や地元団体の祝辞に続き、八雲住区の40年の歩みを俯瞰し、当時のエピソードなども盛り込む予定です。その後には現在の各事業の始まりと経過、各部会の現在の取組などを掲載し、年内発行を目指しています。
- 3 氷川神社シャッターの塗替え**  
現在のシャッターの図画は、平成18・19年に八雲住区、八雲小、神社、校友会等が連携し当時の6年生が描いたものです。既に20年近くが経過し色あせ塗替えの時期に来ており、実行委員会では前回同様に八雲小の協力の下、今年11月末迄に東側シャッターを、来年4月以降に北側を完成させる計画です。  
経費は住区予算、目黒区補助金その他、地元の方々に広く協賛金・寄付金を募る予定です。  
地元小学生がシャッターに新たな絵を描くことをとおし、設立40周年記念事業に相応しい「ふるさと八雲」につながる地域づくり・環境美化を目指します。



現在の氷川神社シャッター